

開催日	2025年12月20日(土)
開催時間	13:30～16:50
名称	AI 技術活用のこれまでと今後の更なる展開に向けて ～AI をどのように信頼して活用、展開すれば良いのか？～
主催	(公社)日本技術士会神奈川県支部
開催場所	シルクセンター B1 階 大会議室 および Web 中継
行事内容	講演会
参加人数	113名(会場30名+Web 83名)

内容

I 講演概要

【講演1】 AIのこれまでと今後の展望（副題:AI時代に生きる心得）

講師：門岡 良昌 様

WildBird代表

博士(理学) 熊本大学名誉フェロー

ChatGPTの登場以降、生成AI技術は急速に社会へ浸透し、テキスト生成から画像や動画の認識・生成、物理シミュレーション、ロボット実装まで、その適用範囲は拡大を続けている。このAI時代を生き抜くためには、「問題発見力の強化」「AIとの協調」「己を磨く」という3つの心得をスパイラルに実践することで、新たな自己実現を目指すことが重要である。変化に対応し、AIと共に進化し続ける姿勢が、これからのビジネスパーソンには求められている。本講演では、生成AIの現状と将来展望を実践的な具体例と共に解説され、AI時代を生き抜くためのマインドセットと実践的なアプローチを提案された。

【講演2】 信頼ベースで人がAIを最大限に使いこなす方法とは ～このChatGPT、信頼できるの？～

講師：山田 誠二 様

神奈川大学 情報学部 システム数理学科 教授、岐阜大学 客員教授

工学博士

現在、ChatGPT を筆頭にユーザと自然言語で対話できるインタラクティブな AI が急速に社会に普及しており、さしずめ第4次 AI ブームとも言える活況を呈している。しかしながら、このような AI を一般ユーザが使いこなすための枠組みにチャレンジしているアカデミックな研究はまだこれからである。本講演では、この課題に関する様々なトピックに対して、我々の研究例を中心に、人間-AI 協調意思決定の観点からわかりやすく解説された。主なトピックは、「AI の信頼とその定義」、「人間-AI 協調系全体のパフォーマンスを最大化する」、「人間が AI の信頼を自ら較正する信頼較正」、「信頼較正を促す AI」など。



講演 1: 門岡先生



講演 2: 山田先生



会場風景